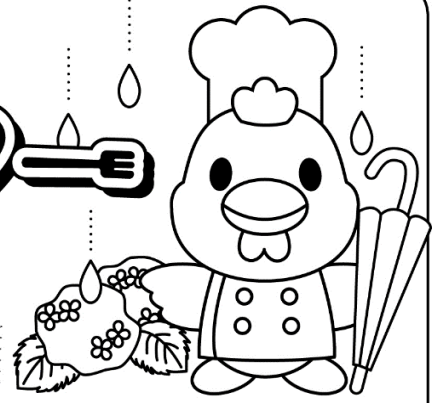
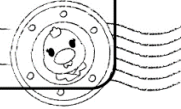




しょくいけい



梅雨の季節になりました。これから夏にかけて気温も湿度も高くなり、蒸し暑く過ごしにくい日が増えてきます。規則正しい生活を心がけ、元気に過ごしましょう。



6月1日は「牛乳の日」

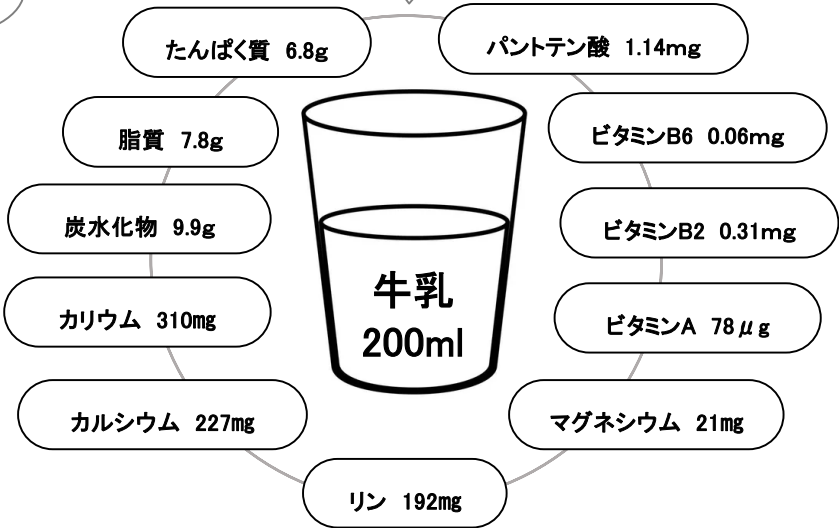
国連食糧農業機関(FAO)は、牛乳に対する関心を高め、多くの人に酪農・乳業について知ってもらうことを目的として、6月1日を「世界牛乳の日」と決めました。日本でもこれに合わせて6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」としています。



牛乳は 栄養素の宝庫

本来、子牛を育てるための栄養源である牛乳は、同じ哺乳類である私たちにとっても理想的な食品です。コップ1杯(約200ml)で成人の1日に必要なカルシウム量の約1/3が摂れるばかりでなく、良質なたんぱく質やビタミン類などたくさんの栄養素がバランスよく含まれています。栄養が豊富だとカロリーが高いと思われるかもしれませんが、同じカロリーのほかの食品を食べるよりもバランスよく効率的に栄養素を摂ることができます。

牛乳コップ1杯(200ml)に 含まれる栄養素



歯と口の健康週間



6月4日から一週間は、「歯と口の健康週間」です。6月4日の日付を「むし」とかけ、昭和3年に始まった「むし歯予防デー」がルーツの歴史の長い取り組みです。歯と口の健康について学び、歯と口の病気を予防する習慣を身につけることや、病気になった時に早く発見して治療をすることで、歯の寿命を延ばし、健康に生きる事を目標にしています。

当社のSDGsの取り組み 地産地消

地域で採れた食材を地元で消費する「地産地消」は、食料自給率の向上に加え、新鮮で安全な食材を手に入れることができる、輸送にかかるコストを減らし環境にも優しい等、良いことがたくさんあります。当社では、神奈川県内の農家の方と契約してその時期に採れる野菜を園児様に提供させて頂いています。6月は『人参・大根・キャベツ』となります。※生育状況により、変更となる場合があります。



YASUDA Co., Ltd

